

- 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ -

愛媛県内において、10月22日時点で報告された新型コロナウイルスの感染者は116人となっています。直近一ヶ月の新規感染者は2人ととどまっていますが、全国では継続して感染者が確認されていますので、県民の皆様には引き続きマスクの着用やこまめな換気と手洗いを心がけ、『うつらないよう自己防衛！ うつさないよう周りに配慮！ 習慣化しよう3密回避！』の実践をお願いします。また、新型コロナウイルスの感染が疑われる症状がある場合は「帰国者・接触者相談センター（089-909-3483）」に連絡してください。詳しくは県ホームページをご確認ください。

『愛媛県ホームページ 新型コロナウイルス感染症に関する情報』 ➡



発生動向の概況

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は、第41週1.1人から第42週0.6人と減少しました。この疾患は冬季にかけて増加する傾向がありますので、感染予防のため、外出後のうがい、手洗いを励行しましょう。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、第41週2.5人から第42週3.2人と増加しました。調理・食事の前、トイレの後は液体せっけんと流水で十分に手を洗いましょう。また、患者の嘔吐物やふん便を処理する際は、使い捨てのガウン（エプロン）、手袋、マスクを着用しましょう。

梅毒の届出が2例ありました。この疾患の原因菌は梅毒トレポネーマで、大部分は性行為により感染します。感染予防に対する正しい知識を持つとともに、早期発見のため、不安のある方は県内各保健所で実施している電話相談や無料・匿名検査をご利用ください。また、梅毒に感染したと分かった場合は、周囲で感染の可能性のある方（パートナー等）にも検査を勧め、必要に応じて一緒に治療を行うことも重要です。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症

- 二類感染症：結核 6例
- 三類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 1例（O157：40歳代男性）
- 五類感染症：クロイツフェルト・ヤコブ病 2例（孤発性プリオン病古典型：80歳代女性）
梅毒 2例（30歳代男性、30歳代女性、2020年県内累計48例）
百日咳 1例（20歳代）

指定感染症：新型コロナウイルス感染症 1例（女性）

*その他、第40週分としてレジオネラ症〔四類感染症〕1例（70歳代男性）の届出がありました。

定点把握感染症（数字は最新週の定点当たり報告数）

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.6	減少。
感染性胃腸炎	3.2	増加。
突発性発しん	0.5	横ばい。

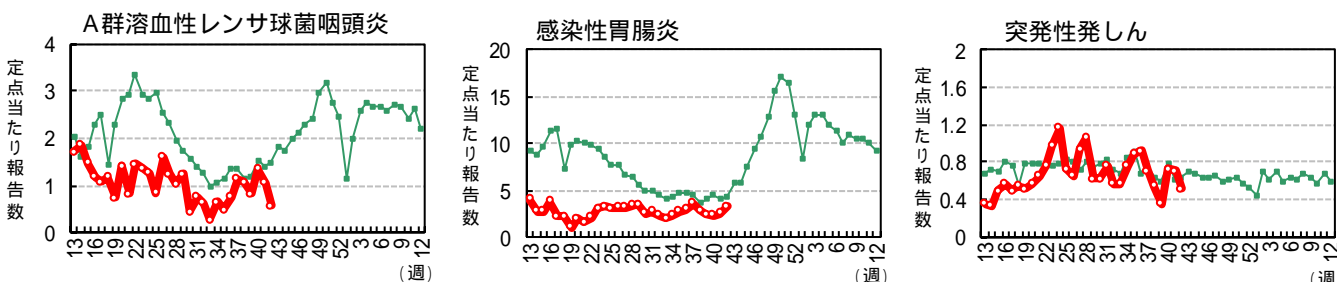
解析評価委員のコメントから

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎：〔東予〕減少しています。〔中予〕増加しています。

感染性胃腸炎：〔東予〕重症は少ないが、やや増加しています。〔中予〕やや減少しています。〔南予〕少数発生していますが増加傾向ではないようです。

突発性発しん：〔東予〕横ばいです。〔中予〕横ばいです。

過去30週の動向（：過去30週の動向、：過去10年の平均）



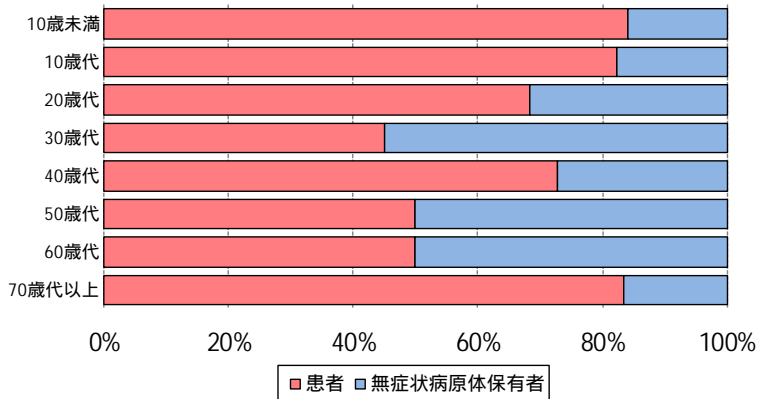
(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.lg.jp までお願い致します。

- 愛媛県内における腸管出血性大腸菌感染症の近年の発生状況

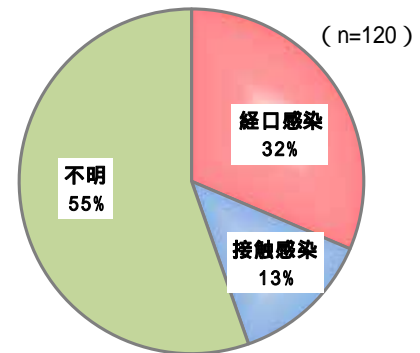
令和2年10月21日現在

2020年、愛媛県の腸管出血性大腸菌感染症の届出数は16例となりました。これは、過去10年の同時期と比べて多くなっています。特に、9月以降、腸管出血性大腸菌O157の発生が続いています。過去10年の年齢別発症者の割合をみると、10歳未満、10歳代、70歳代以上では届出症例の8割以上が患者（発症者）であり、小児及び高齢者で発症の割合が高くなっています。乳幼児や高齢者が感染した場合は重症化するおそれがありますので注意が必要です。また、感染経路は経口感染が38例（32%）、接触感染が16例（13%）でした。この感染症は、菌に汚染された生肉や加熱不十分な肉料理から感染しますので、食肉を使った料理をする際は肉の中心部まで十分に加熱（75℃で1分以上）しましょう。また、箸やトング等の調理器具は生ものとそれ以外のものを使い分け、使った後はすぐに洗剤と流水で十分に洗うようにしましょう。

過去10年の年齢別発症者の割合



過去10年の感染経路（重複あり）



病原体検出情報

令和2年10月20日現在

第38週に今治で採取されたヘルパンギーナ患者検体からコクサッキーウイルスA4型が1例検出されました。
第40週に松山市で採取された手足口病患者検体からコクサッキーウイルスA10型が1例検出されました。

過去5週 検出病原体

(2020年9月14日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
38	9/14～9/20	今治	ヘルパンギーナ	コクサッキーA4	咽頭ぬぐい液	1
40	9/28～10/4	松山市	手足口病	コクサッキーA10	咽頭ぬぐい液	1

月別病原体検出結果

検体採取月		2020						合計
検出病原体		5	6	7	8	9	10	
ウイルス	コクサッキーA4					1		1
	コクサッキーA10					1		1
	ライノ				1			1
ウイルス計					1	2		3
細菌	A群溶レン菌			1	1			2
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌		1		1			2
細菌計			1	1	2			4

臨床診断別検出結果（2020年8月以降採取検体）

検出病原体	咽頭結膜熱	A群溶レン菌咽頭炎	手足口病	ヘルパンギーナ	細菌性髄膜炎	合計
コクサッキーA4				1		1
コクサッキーA10			1			1
ライノ	1					1
ウイルス計	1		1	1		3
A群溶レン菌		1				1
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌					1	1
細菌計		1			1	2

注）表中の検出数は10月20日集計分であり、その後の検出結果は次号以降に反映されます。

咽頭ぬぐい液にはうがい液・鼻汁・鼻腔ぬぐい液等を含んでいます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2020年 第42週 (2020.10.12~10.18)

	インフルエンザ定点			小児科定点									眼科定点		基幹定点									
	インフルエンザ	1)		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		4) クラミジア肺炎	1) インフルエンザ(入院)	
		迅速検査A型	迅速検査B型																					
患者報告数																								
保健所別	四国中央					1	13	1							-	-								四国中央
	西条					2	31	3				7	1			1								西条
	今治				2	1	5	1	1		2					2								今治
	松山市				1	6	54	1			5			2		2	-	-	-	-	-	-	-	松山市
	中予					11	3				1	4	2											中予
八幡浜							10	1			1	2			1									八幡浜
	宇和島						4					1												宇和島
週推移	愛媛県				3	21	120	7	1	1	19	6	2		6									愛媛県
	1週前				1	39	93	2		3	26	11			8									1週前
	2週前				3	50	87	5	1		27	14	4		4									2週前
	3週前				2	30	90	2	1		13	7	3		5									3週前
年齢別	0-5ヶ月																							0
	6-11ヶ月							1			8													1-4
	1				1		18		1	1	7	5			1								5-9	
	2					2	10				3	1											10-14	
	3					2	10																15-19	
	4					1	9				1			1									20-24	
	5					3	7							1									25-29	
	6					3	3																30-34	
	7				1	3	12	3															35-39	
	8				1	2	8																40-44	
	9						8																	45-49
	10-14					4	20	2																50-54
	15-19					1	2																	55-59
	20-29 ⁵⁾						13	1								1								60-64
30-39															1								65-69	
40-49																							70-	
50-59															1								70-	
60-69																							70-	
70-79 ⁶⁾															1								70-	
80-															1								70-	

定点当たり報告数

保健所別	インフルエンザ	小児科	眼科	基幹	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	愛媛県
四国中央	-	-			.3	4.3	.3					-
西条	-	-			.3	5.2	.5	1.2	.2			1.0
今治	-	-	.4	.2	1.0	.2	.2	.4				2.0
松山市	-	-	.1	.5	4.9	.1		.5	.2			.7
中予	-	-		2.8	.8		.3	1.0	.5			
八幡浜	-	-			2.5	.3		.3	.5			1.0
宇和島	-	-			1.0				.3			
愛媛県	-	-	.1	.6	3.2	.2	.0	.5	.2	.1		.8

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
 - 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 - 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
 - 4) オウム病を除く。
 - 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
 - 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
- *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定点	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は10月21日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2020年 第41週 (2020.10.5 ~ 10.11)

	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点						
	1)		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)	3)	4)	1)			
	インフルエンザ	迅速検査A型																		迅速検査B型	ロタウイルス胃腸炎	
患者報告数																						
保健所別	四国中央						16				1			-	-					四国中央		
	西条				2	24					4				4					西条		
	今治				5	1					5	2			1					今治		
	松山市					17	39	1		3	8	1			2	-	-	-	-	松山市		
	中予					14	9				6	1								中予		
週推移	八幡浜				1	1	1				2	6			1					八幡浜		
	宇和島						3	1				1								宇和島		
愛媛県					1	39	93	2		3	26	11			8					愛媛県		
	1週前				3	50	87	5	1	27	14	4			4					1週前		
	2週前				2	30	90	2	1	13	7	3			5					2週前		
年齢別	3週前				4	40	107	2	1	1	20	15	3	1	7					3週前		
	0-5ヶ月						3													0		
	6-11ヶ月						1			1	5	1								1-4		
	1						8			1	18	1			1					5-9		
	2				1	2	15				2	2								10-14		
	3					3	6			1	1	3								15-19		
	4					2	4					1								20-24		
	5					5	4						1							25-29		
	6					2	12													30-34		
	7					6	3													35-39		
	8					1	3	1					2		1					40-44		
	9					6	6													45-49		
	10-14					11	22	1												50-54		
15-19															1				55-59			
20-29 ⁵⁾					1	6													60-64			
30-39															2				65-69			
40-49															3				70-			
50-59																						
60-69																						
70-79 ⁶⁾																						
80-																						

定点当たり報告数

保健所別	インフルエンザ	迅速検査A型	迅速検査B型	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	インフルエンザ(入院)	
四国中央	-	-					5.3				.3				-	-							四国中央
西条	-	-				.3	4.0				.7					4.0							西条
今治	-	-				1.0	.2				1.0	.4				1.0							今治
松山市	-	-				1.5	3.5	.1		.3	.7	.1			.7		-	-	-	-	-	-	松山市
中予	-	-				3.5	2.3				1.5	.3											中予
八幡浜	-	-			.3	.3	.3				.5	1.5			1.0								八幡浜
宇和島	-	-					.8	.3				.3											宇和島
愛媛県	-	-			.0	1.1	2.5	.1		.1	.7	.3			1.0								愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定点	数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7	
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4	
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1	
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1	

注) 表中の報告数は10月14日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 2020年 第40、41週 (2020.9.28 ~ 10.11)

(定点当たり報告数)

	1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点				
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎
愛媛県			.1	1.4	2.4	.1	.0		.7	.4	.1		.5					
近畿 香川県 徳島県 高知県			.3	.2	3.3	.0	.0		.7	.5	.0		.6				.2	
		.0		.1	2.1	.2	.0		.3	.1			.3					
			.4	.2	1.1	.1	1.8	.0	.9	.6	.0						.1	
40 全 国	.0	.1	.1	.7	1.7	.1	.1	.0	.4	.3	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.1	.0
週 北海道 東北 関東 甲信越北陸 東海 近畿 中国四国 九州沖縄			.2	1.1	.7	.1	.0		.3	.1	.0		.2	.0			.1	
		.0	.1	.8	1.2	.1	.1	.0	.4	.3	.0		.1				.1	
		.0	.0	.1	.6	1.7	.1	.1	.0	.4	.1	.1	.0	.4	.0	.0	.1	
			.3	.7	1.7	.1	.1	.0	.4	.1	.0		.1		.0	.0	.0	
		.0	.1	.5	1.5	.1	.0	.0	.3	.1	.0		.2	.0	.0	.0	.0	
		.0	.0	.2	.5	1.7	.1	.0	.0	.4	.4	.1		.1		.0	.0	.0
		.0	.0	.1	.6	1.9	.1	.3	.0	.5	.7	.0		.3		.0	.1	
		.5	.3	1.4	2.5	.1	.3	.0	.6	.5	.1		.2		.0	.0	.1	.0

(10.7集計)

愛媛県			.0	1.1	2.5	.1		.1	.7	.3			1.0					
近畿 香川県 徳島県 高知県			.1	.3	2.4	.3	.2		.5	.7	.0		.4					
			.1	.2	1.8	.0			.4	.2	.1						.1	
			.2	.5	1.3	.1	1.5		.3	.6								
41 全 国	.0	.1	.1	.8	1.7	.1	.1	.0	.4	.3	.1	.0	.2		.0	.0	.1	
週 北海道 東北 関東 甲信越北陸 東海 近畿 中国四国 九州沖縄		.0	.1	1.3	.6	.2	.0	.0	.2	.1	.0		.1					
		.0	.0	.1	.8	1.3	.1	.1	.0	.5	.5	.0		.2	.0		.2	
		.0	.0	.1	.6	1.8	.1	.1	.0	.5	.1	.1		.3		.0	.0	
			.1	.8	1.7	.1	.1	.0	.4	.1	.1		.1		.0	.1		
		.0	.0	.1	.6	1.3	.1	.0	.0	.3	.1	.0		.2		.0		
		.0	.0	.1	.5	1.7	.1	.0	.0	.4	.4	.1		.2	.0	.0	.0	
		.0	.0	.1	.8	1.9	.1	.4	.0	.4	.7	.1		.2		.0	.1	
		.0	.7	.2	1.5	2.4	.2	.4	.0	.7	.4	.0	.0	.3		.0	.0	.1

(10.14集計)

1) 鳥インフルエンザを除く。

2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。

3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。

